



野洲慈恵会通信

第49号

ぎおうの里・悠紀の里・悠紀の里びわ・あやめの里・デイセンターさくら・きたの保育園



発行：社会福祉法人野洲慈恵会

TEL：077-586-5444 (代表)

住所：〒520-2351 滋賀県野洲市富波甲1340番地1

FAX：077-586-5159

ホームページアドレス <http://yasujikeikai.jp/>

就任あいさつ

特別養護老人ホームあやめの里

施設長 太田 正生



日頃より、ご利用者やご家族、地域の皆様には多大なるご理解と温かいご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。この度、特別養護老人ホーム「あやめの里」の施設長に就任いたしました、太田正生と申します。

超高齢社会における労働力不足やニーズの多様化といった課題に直面する今、私は「ご利用者の尊厳保持」と「持続可能な高品質サービス」の両立を運営の核に据えてまいります。特養・ショート・デイ・居宅の連携を一層強化し、地域福祉の拠点として「ご利用者からも職員からも選ばれる施設」を目指します。

その基盤として、現場の専門性向上と共に、職員を守る「抱え上げない介護（スマートジョブ）」を徹底し、心身ともに健康で豊かな生活を送れる「スマートな働き方」を実現します。心理的安全性の高いチームを築き、互いに敬意と感謝を持って対話することで、根拠ある質の高いケアを追求してまいります。

「住み慣れた地域で、誰もが共に幸せに生きる」という使命を胸に、皆様の「普通の暮らし」を支えるため精一杯努めてまいります。今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

悠紀の里

鯉のぼりのように上昇気流に乗って

悠紀の里ショートステイサービス 介護職員

西尾 貴成

5月に入り、春らしい陽気と共に寒暖差も感じる季節となりました。先日、ショートステイのご利用者13名と共に、竜王の善光寺川へ鯉のぼり見学に出かけました。道中の車内では、翌日の5月5日に向けたお祭りの準備風景に遭遇。「あれは提灯の準備をしてるんや」と、昔ながらの行事に詳しいご利用者が教えてくださる一幕もあり、到着前から会話が弾みます。

目的地に到着すると、川の上を悠々と泳ぐ無数の鯉のぼりに「すごいなあ、何匹泳いでるんやろー」と皆様驚きの声を上げ、その元気な姿からパワーをもらっている様子でした。数名のご

利用者は車から降りられて、鯉のぼりを背景に記念撮影。4月に入職した新人職員も一緒に参加し、皆で笑顔のひとときを過ごすことができました。大空を泳ぐ鯉のぼりのように、私たちがスタッフも上昇気流に乗って、ご利用者と共に成長していきたいと感じた一日でした。



デイセンターさくら

感性とこだわりが光る！ ご利用者主体のちぎり絵づくり

デイセンターさくら 生活相談員兼介護職員

青木 奈保子

一面に広がる黄金色の麦がいよいよ収穫の時を迎える季節となりました。デイセンターさくらでは、今年度もご利用者からの「要望が多い」「外出レク」に力を入れており、偶数月に買い物やおやつ外出を楽しんでいたいただいています。そして、その外出レクと同じくらい、皆さんが熱心に取り組まれているのが「ちぎり絵づくり」です。

大きな絵が描かれた模造紙をご利用者が囲み、「ここはこの色がいいかな」「もう少し明るい色にしよう」と、皆さんで熱心に話しながら進んでいきます。女性が集まると世間話にも花が咲き、フロアはいつも賑やかで

す。その楽しそうな様子につられて、男性のご利用者が手伝ってくださることもあります。

今月のテーマは「カエルとあじさい」です。カエルの足元が茶色になっているのを見て理由を尋ねると、「水たまりにはまって、泥が跳ねている様子なのよ」と教えていただきました。一枚の絵からそこまで物語を想像されていることに、スタッフ一同、目から鱗が落ちる思いでした。

完成した作品は、さっそく玄関に飾らせていただいています。皆様のこだわりと感性のおかげで、梅雨の季節にぴったりの素敵な作品が出来上がりました。



ぎおの里

すまいる★ギフトプロジェクト

特別養護老人ホームぎおの里 生活相談員

川端 賢

2021年度から野洲市社会福祉協議会と共に施設のご利用者と地域の子どもの交流を目的とした、事業（すまいる★ギフトプロジェクト）を行っています。

野洲市内の各学童保育所（全6学童）から定期的に、ぎおの里のギャラリーコーナーに児童の皆さんの作品を飾っていただき、特養のご利用者をはじめ、デイやショートステイのご利用者、ぎおの里におこしの来所者など、様々な方が作品をご覧になり、交流事業の名の通り、たくさん「すまいる」をいただいております。

先日はそのお返しとして、学童保育所の皆さんにも「すまいる」を届けようと施設の「ご利用者と一緒に、交流も



兼ねて学童保育所にプレゼントを渡しに行きました。一つ目のプレゼントは絵本です。絵本は認知症のことが学べるものになっており、低学年の児童の皆さんでもわかりやすい内容となっています。二つ目はけん玉です。学童保育所ではけん玉をよくされていると伺い、新1年生の入学のお祝いも兼ねて桜模様のけん玉をご用意させていただきました。ご利用者がお礼の言葉を述べられ、プレゼントを渡すと、児童の皆さんのたくさん笑顔が見られました。これからもお互いに「すまいる」が届けられるように交流を続けていきたいと思えます。

喫茶コーナーでの午後のひととき

デイサービスセンターあやめの里 生活相談員

日比野 圭 紘

施設内の喫茶コーナーでは、午後にデイサービスをご利用の皆さまを中心に、ゆったりとした楽しいひとときを過ごしていただいております。お好きな飲み物を注文していただき、コーヒーや紅茶、ジュースなどを味わいながら、毎日のように昔の出来事や若い頃の思い出話に花が咲いています。「昔はよく喫茶店へ行ったなあ」「この曲を聴くと昔を思い出すわ」など、笑顔が溢れる会話が広がり、ご利用者同士の交流も深まる時間となっております。

喫茶の運営は普段は職員が行っているのですが、毎週水曜日はボランティアの方が来てくださっています。先日来てくださった際は、楽器を演奏される知り合いの方を連れて来てくださり、皆さんの前で



きれいな音色の生演奏をしていただけました。懐かしい歌謡曲や季節の曲が流れると、自然と口ずさまれる方や、手拍子をされる方の姿も多く見られ、本当に温かく穏やかに素敵な時間を過ごしていただくことができました。

これからも、地域とのつながりや人とのふれあいを大切にしながら、皆さまに楽しんでいただける時間を提供していきたいと思っております。

さつまいもの苗植えin「ぎおうの里」

きたの保育園 保育士

今井 智恵

毎年、この時期にぎおうの里へ5歳児がさつまいもの苗を植えに行きます。5歳児初のお出かけでもあり「ぎおうの里ってどんな所かな?」「おじいちゃんやおばあちゃんがいるの?」「楽しみをしていた子ども達。当日はとても良い天気にも恵まれ、出発前から水筒と軍手を身に付け、準備万端でワクワクしながら保育園を出発!!おじいちゃん、おばあちゃんに見守られながらスコップで土を入れ替え、苗を植ええました。植えている間も恥ずかしそうにしながらも、おじいちゃんやおば

あちゃんとお話したり触れ合ったりする姿が見られました。苗を植えている間には、虫探しやヨモギ探しにも夢中になり自分たちのペースで楽しんでいる様子も印象的でした。帰りには「ヨモギの天ぷらしてもらおう」「さつまいも大きくなるかな?」「また遊びにきたいな」と話し、収穫を楽しみにしながらもぎおうの里で遊べたことが楽しかったようです。今後もおじいちゃん、おばあちゃんと交流できる時間がたくさんもてると嬉しいなと感じました。



令和7年度 決算報告書

貸借対照表

令和8年3月31日現在

単位：円

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	411,768,385	流動負債	108,356,893
固定資産	1,598,325,339	固定負債	178,266,328
基本財産	1,288,357,434	負債の部合計	286,623,221
その他の固定資産	309,967,905	純資産の部	
		純資産の部	1,723,470,503
資産の部合計	2,010,093,724	負債及び純資産の部合計	2,010,093,724

資金収支計算書

自平成7年4月1日 至令和8年3月31日

単位：円

勘定科目	予算	決算	増減
事業活動収入			
事業活動収入計(1)	1,421,588,000	1,421,721,494	△ 133,494
事業活動支出			
事業活動支出計(2)	1,333,801,000	1,321,155,401	12,645,599
事業活動等資金収支差額(3) = (1) - (2)	87,787,000	100,566,093	△ 12,779,093
施設整備収入			
施設整備収入計(4)	2,394,000	3,422,000	△ 1,028,000
施設整備支出			
施設整備支出計(5)	59,407,000	58,039,095	1,367,905
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△ 57,013,000	△ 54,617,095	△ 2,395,905
その他活動収入			
その他活動収入計(7)	10,682,000	10,636,725	45,275
その他活動支出			
その他活動支出計(8)	13,920,000	13,835,688	84,312
その他活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	△ 3,238,000	△ 3,198,963	△ 39,037
当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)	27,536,000	42,750,035	△ 15,214,035
前期末支払資金残高(11)	303,384,457	303,384,457	0
当期末支払資金残高(12) = (10) + (11)	330,920,457	346,134,492	△ 15,214,035

事業活動計算書

自平成7年4月1日 至令和8年3月31日

単位：円

勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減			
サービス活動収益計(1)	1,411,486,353	1,385,237,990	26,248,363
サービス活動費用計(2)	1,357,521,928	1,381,369,969	△ 23,848,041
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	53,964,425	3,868,021	50,096,404
サービス活動外増減			
サービス活動外収益計(4)	10,608,157	10,111,259	496,898
サービス活動外費用計(5)	7,885,094	8,949,776	△ 1,064,682
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	2,723,063	1,161,483	1,561,580
経常増減差額(7) = (3) + (6)	56,687,488	5,029,504	51,657,984
特別増減			
特別収益計(8)	3,421,999	37,912,489	△ 34,490,490
特別費用計(9)	3,412,068	38,274,601	△ 34,862,533
特別増減差額(10) = (8) - (9)	9,931	△ 362,112	372,043
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	56,697,419	4,667,392	52,030,027
前期繰越活動増減差額(12)	660,995,378	666,328,120	△ 5,332,742
その他の積立金取崩額(13)			0
その他の積立金繰入額(14)	5,004,648	10,000,134	△ 4,995,486
次期繰越活動増減差額(15) = (11) + (12) + (13) - (14)	712,688,149	660,995,378	51,692,771

寄付

今年も後援会様から
マスクをいただきました。



今年も野洲慈恵会后援会様より施設の感染症対策としてマスクをいただきました。

令和3年コロナ渦以降、後援会様から感染対策として玄関の非接触体温計やマスクを各施設に寄付していただいています。

後援会は平成4年より法人の応援団として、老人クラブを中心に毎年草刈りや施設行事への助成など様々な支援をしていただいております。後援会の皆様方にはこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

2026(R8)年度 入職式及び新任職員研修 ～新入職員4名が入職しました～



社会福祉法人野洲慈恵会では、この春、新たに4名(内新卒者3名)の新入職員を迎えました。入職式では、理事長より「地域に寄り添い、ご利用者の皆さまに安心を届ける存在として共に成長していきましょう」と激励の言葉が贈られ、新入職員の皆さんは緊張の中にも力強い表情で決意を述べていました。

新入職員は、それぞれの配属先で研修(OJT)を受けながら業務をスタートしています。ご利用者の皆さまに寄り添い、地域福祉の担い手として活躍してくれることを期待しています。

今後とも、新たな仲間とともに、より良いサービスの提供に努めてまいります。

職員を募集しています

野洲慈恵会では、一緒に働いてくださる介護職員、看護職員、ケアマネージャーを募集しています。無資格・未経験の方でも安心して仕事ができるよう、職員が直接指導し習得段階に応じて仕事をいただいています。

お知り合いの方で求職中の方がおられましたら、お声かけいただくと幸いです。

連絡先

野洲慈恵会本部
(ぎおうの里内)

☎077-586-5444

採用担当まで